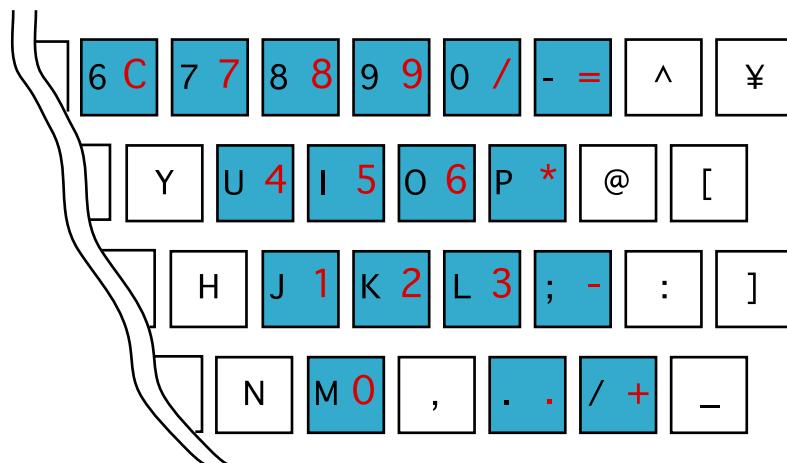


# G-Cu k1.0説明書

基本的な四則演算等の機能については、直感的に理解できると思われるので割愛させていただきます。ここでは、G-Cu kに固有の機能について説明いたします。

## 疑似テンキーモード

疑似テンキーモードとは、テンキーが付属していない機種においても、テンキーの使用を擬似的に可能にするものです。キーの割り当ては以下のようになっています。



## 関数の起動

関数は「関数タブ」中のボタンから起動できますが、その他にキーボードから起動することができます。割り当ては以下のようになっています。

sin : S. cos : C. tan : T. Arcsin : D. Arccos : F. Arctan : G

自然対数 : Q. 常用対数 : W. 累乗 : E. ルート : R.

ASCIIロード : A. 乱数 : Z

## 時間演算

時間演算機能を用いる場合、最低でも年・月・日までは入力してください。年・月・日の部分を省いた場合、正しい答が得られない場合があります。

また、時・分・秒の部分を入力しない場合、空欄はゼロが入力されたものとして演算するようになっています。

## 「消費税」ボタン

答が出力されている状態で消費税ボタンを押すと、1.05を乗じて小数点以下を四捨五入した整数値を返します。消費税ボタンは答が出力されている状態でのみ正常に機能しますのでご注意ください。

## 「答をコピー」ボタン（コマンド+Bでも可能）

演算の答をクリップボードにコピーすることが可能です。この場合、コピーされるのは時間演算の答ではなく、通常の演算の答です。

---

Genuine Softhouse

HP : <http://www.geocities.co.jp/Columseum/6560>

E-mail : [genuine24@geocities.co.jp](mailto:genuine24@geocities.co.jp)

---